

# ご説明資料

## Notes/Domino無料診断 サービス概要 - 「もっと使えるLotus Notesへ」 -

ささやきをカタチに。



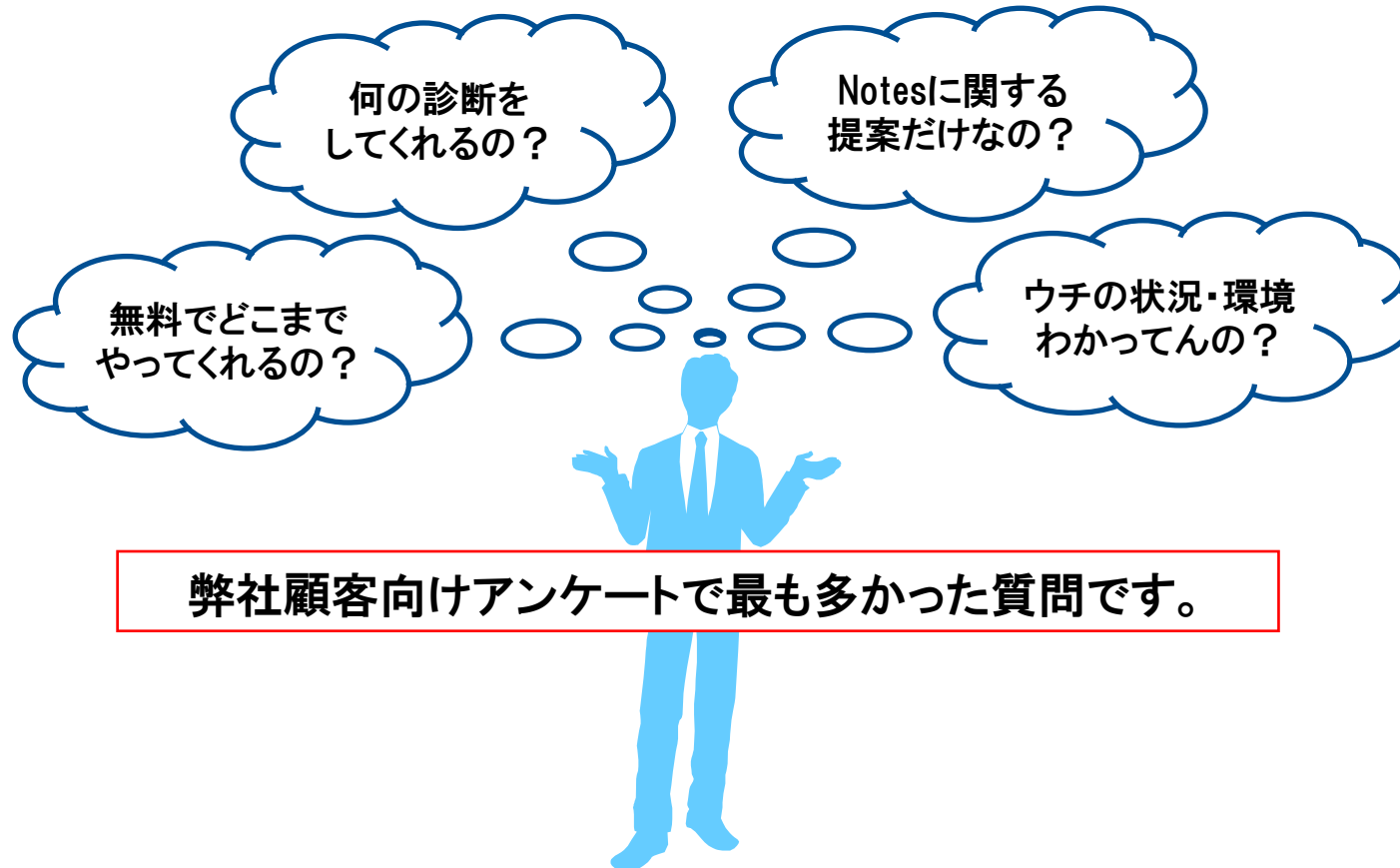
プロダクト&ソリューション  
**COMTURE**  
LEAD THE FUTURE

コムチュア株式会社



# 1. はじめに

**Notes無料診断サービス**と聞いて、どのようなイメージをお持ちでしょうか？



## COMTURE

### IBM LotusNotes 無料診断サービス とは

「余計な費用と時間を掛けずに、本当のお客様のご要望にお答えできるか？」

という考えからスタートしております。

- ・「15年以上培ってきたNotesの知識」
- ・「100社300案件以上のお客様事例」
- ・「最新の情報とNotes以外の知識」

から、いかに効率良くお客様の資産を生かし

Notesのご提案やその他製品のご提案を視野に入れた

出来る限りのご提案を、と考えております。



# 1. はじめに

## グループウェア事業の沿革 1995年4月 – 現在



1995年 Notes/Dominoビジネス開始

1998年 案件規模拡大によりグループウェア部門を新設

2002年 ビジネス拡大 ワークフロー製品分野の拡大

2003年 IBM社のWebSpherePortalビジネス開始

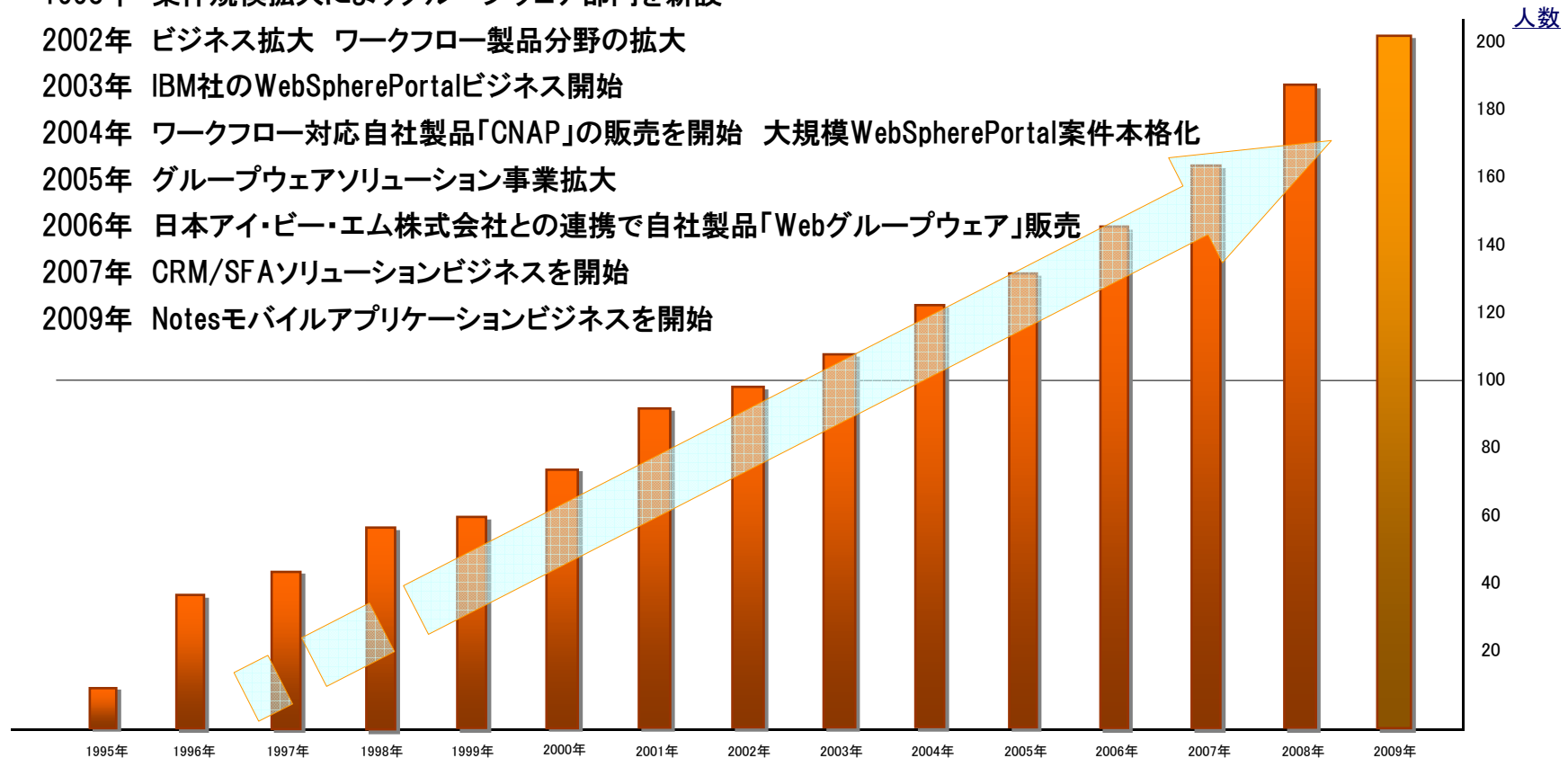
2004年 ワークフロー対応自社製品「CNAP」の販売を開始 大規模WebSpherePortal案件本格化

2005年 グループウェアソリューション事業拡大

2006年 日本アイ・ビー・エム株式会社との連携で自社製品「Webグループウェア」販売

2007年 CRM/SFAソリューションビジネスを開始

2009年 Notesモバイルアプリケーションビジネスを開始



# 1. はじめに

## ■Domino構築・バージョンアップ主要事例（2010年度実績:18件中抜粋）

	顧客業種	ユーザー規模	規模	備考
1	某県庁	6,000人	30人月	Domino7.0⇒8.5のVerup NotesアプリVerup改修80DB
2	某卸業	2,000人	16人月	Domino6.5⇒7.0へのバージョンアップ VMWare（仮想化）によるサーバ集約
3	某アパレルメーカー	2,500人	50人月	Domino5.0⇒8.0のVerup NotesアプリVerup改修50DB LEIのバージョンアップ対応
4	某公共機関	1,500人	20人月	Domino6.5⇒8.5のVerup NotesアプリVerup改修20DB 新規ポータル開発（Xpages利用）
5	某不動産業	1,200人	15人月	Domino6.5⇒8.5へのVerup NotesアプリVerup改修20DB クライアント展開（2,000台）
6	某生命保険会社	3,000人	100人月	Notes4.6⇒8.0のVerup NotesアプリのWeb化（150DB） Dominoサーバ（10台）
7	某金融機関	6,000人	30人月	Domino6.5⇒7.0へのVerup DJX対応 Dominoサーバ拠点集約
8	某総合ディベロッパー	2,500人	11人月	Domino7.0⇒8.0のVerup 一部難易度の高いNotesアプリのVerup改修 ユーザ側でのNotesアプリVerup改修の技術支援

# 1. 無料診断とは

## お客様ヒアリング情報

お客様の環境や意図に沿わない提案では意味がありません。  
ヒアリングさせていただいた業務内容や、Notes/Dominoシステムの運用状況に合う形で  
の診断結果・提案を導き出します。  
お客様にとっての「最適」を考え、100社あれば100通りの診断結果が出ます。

+

## IBM提供の情報

IBMから多くのNotes/Dominoに関する情報、時には障害情報が出されています。  
また弊社に蓄積されているPA契約からの情報もございます。  
混在する情報に「お客様ヒアリング情報」を加味し、運用視点・ユーザ視点に立ち仕分けを  
行い、最適な設定値や推奨値へアプローチします。

+

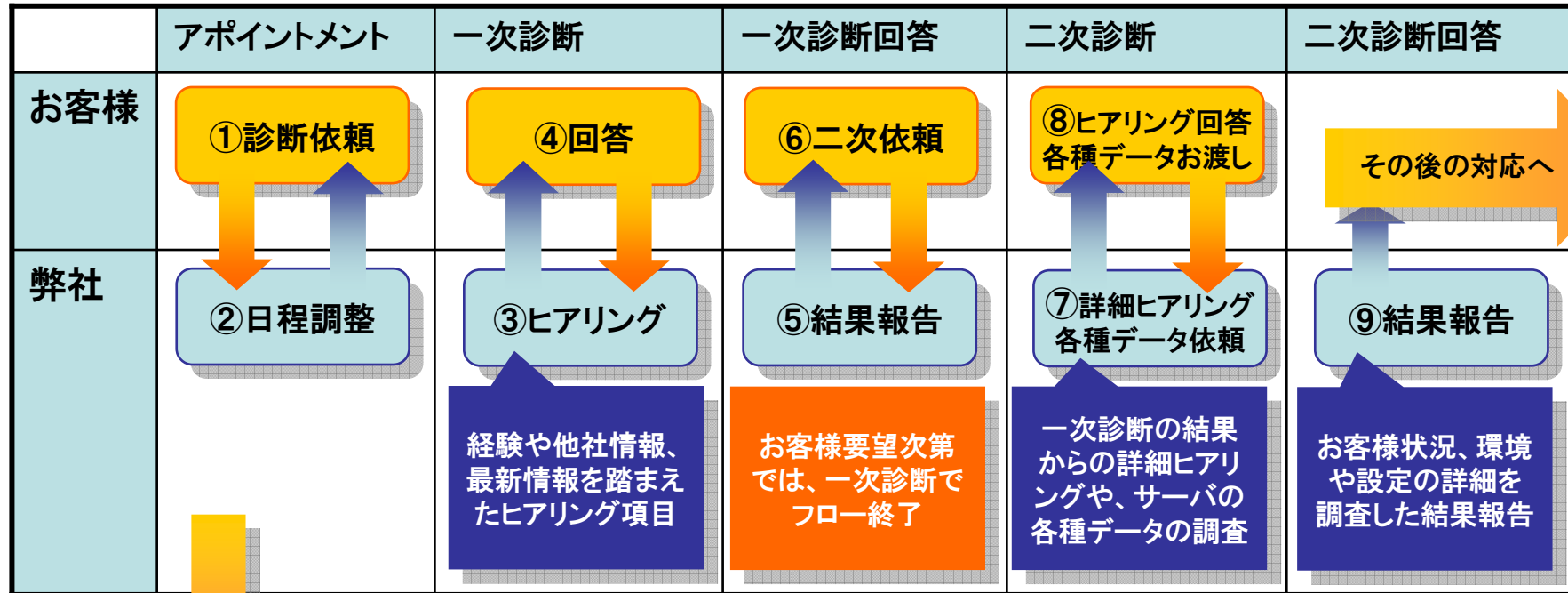
## コムチュアの知識・経験

コムチュアには100企業300案件以上の案件・現場の知識と経験があります。  
IBM提供の情報とお客様ヒアリング情報を弊社の知識と経験で結びつけ、お客様の業務  
内容や問題点解決に最適な診断や他社導入事例を記載します。

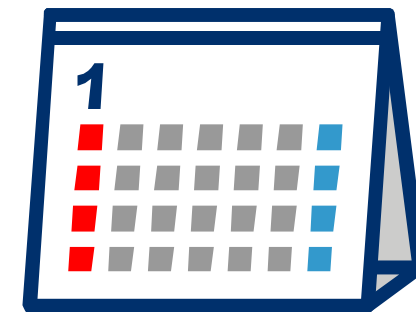
**診断結果：問題点と原因の調査・課題の解析と改善提案**

# 1. 無料診断とは

## お客様と弊社のアクションフロー



お話いただいた時点でお客様のご要望・問題点が明確な場合、診断も行いつつ、ご要望・問題点に見合ったご提案を行います。



ささやきをカタチに。

## 2. 診断の流れ

アポイントメント

一次診断

一次診断結果

二次診断

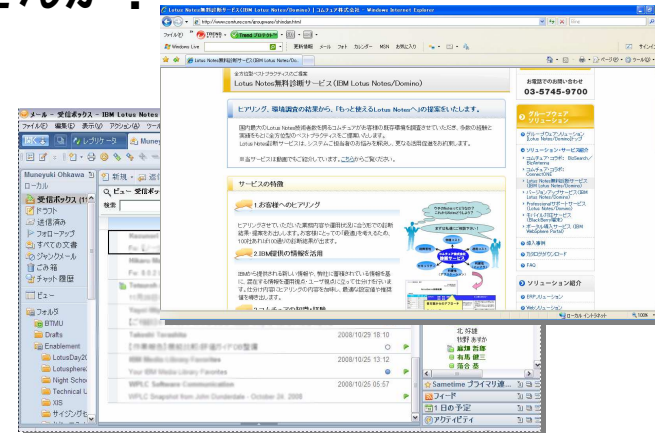
二次診断結果

その後

今、LotusNotes/Domino でお困りではありませんか？

ご案内

- ・メールマガジンによるご案内
- ・ホームページによる告知
- ・営業からのメール・電話によるご案内



お気軽にお申込みください  
弊社より一次診断のスケジュールを  
確認させていただきます

さあ、一次診断へ

## 2. 診断の流れ

アポイントメント

一次診断

一次診断結果

二次診断

二次診断結果

その後

貴社にご訪問させていただき、以下の6つの観点からヒアリングを実施させていただきます。

物理コスト

- リソース
- ライセンス
- ..etc

利便性  
(アプリ)

- 検索エンジン
- 外部公開
- ..etc

例えば、以下のようなヒアリングをさせていただきます。

- サーバ監視は行っていますか？
- ユーザメンテナンスは自動化されていますか？
- DBの利用状況は把握されていますか？

運用コスト

- 運用・監視
- 教育
- ..etc

セキュリティ

- ウィルス対策
- アーカイブ
- ..etc

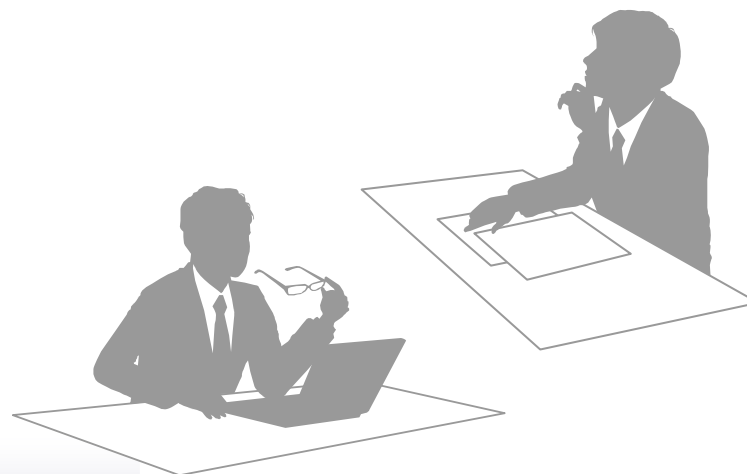
..etc

利便性  
(インフラ)

- DB管理
- 情報共有
- ..etc

耐障害性

- サポート体制
- 災害対策
- ..etc



一次診断の結果ご報告

8

ささやきをカタチに。

# 2. 診断の流れ



お客様の環境・質問の回答から診断結果をご報告させていただきます。

**<一次診断結果(Sample)>**

NotesDomino診断結果

1. 診断結果

診断項目	現在のスコア	平均スコア	各項目の割合	評価	
総コスト	88	50	47%	33%	OK
運用コスト	82	50	23%	23%	OK
セキュリティ	71	50	39%	39%	OK
操作性	67	50	20%	40%	OK
拡張性	61	50	27%	27%	OK
保守性	78	50	35%	35%	OK

2. 総評

1. 総コスト

2. 運用コスト

3. 操作性 (システム・インフラ)

4. 拡張性 (ソフトウェア)

5. セキュリティ

6. 保守性

問題点と原因の調査・課題の解析を行います。

- ヒアリング結果の点数化
- 見直しポイントの提示
- 点数のグラフ化
- 貴社点数と平均の比較

利用状況に  
問題ありません！！

診断終了



- ・もっと詳しく調べて欲しい！！
- ・こんな事がしたい！！

二次診断へ

## 2. 診断の流れ

アポイントメント

一次診断

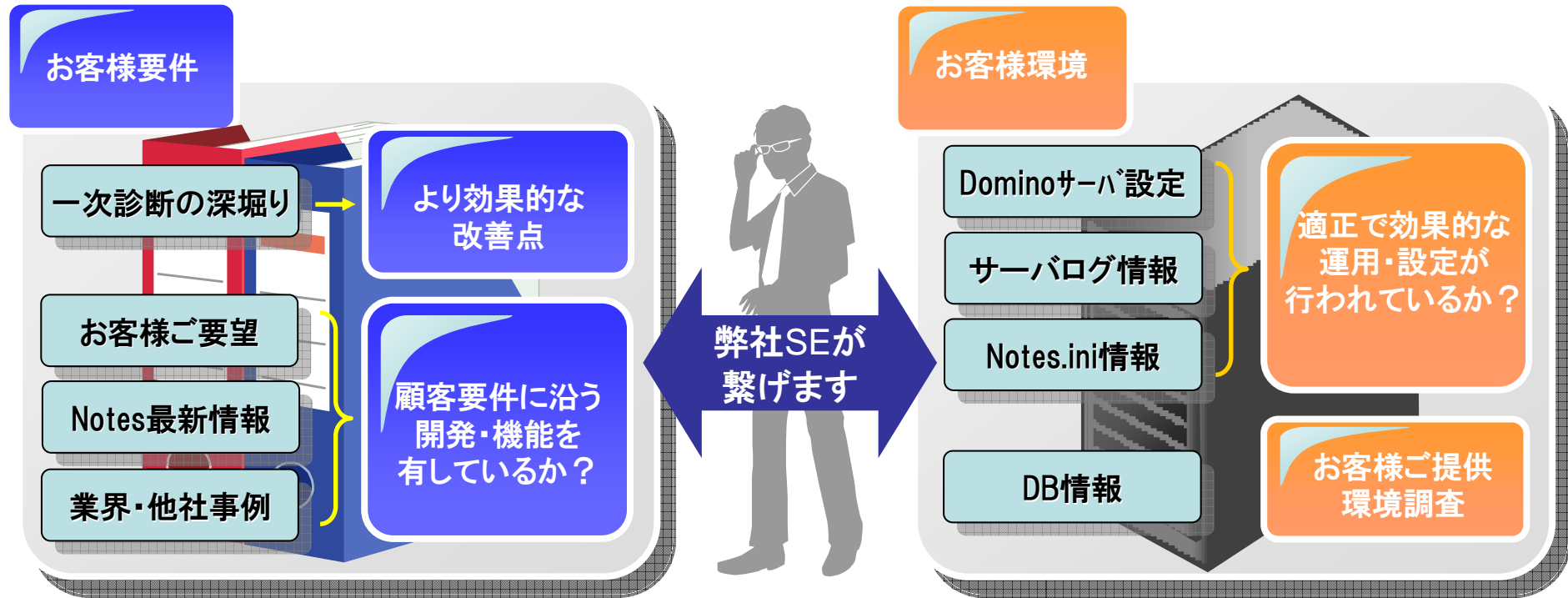
一次診断結果

二次診断

二次診断結果

その後

一次診断の結果を掘下げたヒアリング & お客様環境のご提供依頼



二次診断の結果ご報告

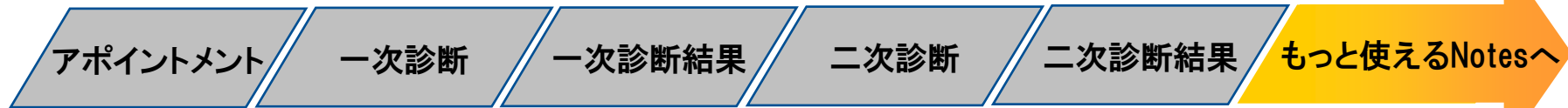
# 2. 診断の流れ



最新の情報・弊社の観点からの結果報告とお客様のNotes環境への改善点ご報告



# 3. 診断ターゲット例



## 例)物理コストの見直しを実施

Dominoサーバが老朽化したため、DominoVUPを検討

サーバ、クライアント共に、ライセンスが切れていた！

クライアントをさらに増やしたいと検討していた！

診断結果を受けて、ライセンスを社内で検討！

カテゴリ	診断	貴社	診断結果	もっと使えるNotesへ
ライセンス	○	○	先日のヒアリングで貴社アンバーサーリードを確認させて頂いた事案として、弊社からのライセンスのお見積りをご提供させていただきます。	新たな形態の「Domino Collaboration Expressライセンス」のご利用、更に金額まで低コストが可能です。また、2011年4月30日以前にインストールされた製品は、2011年4月30日以前にインストールされた製品として、Notes Dominoサーバーライセンスを有効にしてください。ご検討下さい。
検索エンジン	○	×	検索エンジン	検索エンジンを使用することによって、検索DBを
情報共有			必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。	必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。
運用・監視			必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。	必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。
ログイン			必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。	必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。
情報共有			必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。	必要な考えといるとのヒアリング結果でしたので、実行の使用状況に問題はないと診断しました。

※二次診断結果の一部抜粋

カテゴリ	診断	貴社	診断結果	もっと使えるNotesへ
ライセンス	○	○	先日のヒアリングで貴社アンバーサーリードを確認させて頂いた事案として、弊社からのライセンスのお見積りをご提供させていただきます。	新たな形態の「Domino Collaboration Expressライセンス」のご利用、更に金額まで低コストが可能です。また、2011年4月30日以前にインストールされた製品は、2011年4月30日以前にインストールされた製品として、Notes Dominoサーバーライセンスを有効にしてください。ご検討下さい。

新たな形態の「Domino Collaboration Expressライセンス」のご利用、更に金額まで低コストが可能です。

1,000名以下の企業で「Expressライセンス」の適用条件に合致していた為、当ライセンスに変更可能

### 検討前: Dominiサーバ3台、クライアント600名の場合

Dominoライセンス			
内容	標準単価	数量	標準合計
1 IBM LOTUS DOMINO ENTERPRISE PROCESSOR VALUE UNIT (PVU)	2,575	600	1,545,000
2 新規ソフトウェア・サブスクリプション&サポート	13,200	9	118,800
3 新規ソフトウェア・サブスクリプション&サポート	22,800	591	13,474,800
合計(税抜)			15,138,600

Domino次年度以降コスト			
内容	標準単価	数量	標準合計
1 継続ソフトウェア・サブスクリプション&サポート	1,240	600	744,000
2 継続ソフトウェア・サブスクリプション&サポート	6,120	600	3,672,000
合計(税抜)			4,416,000

### 検討後

Dominoライセンス			
内容	標準単価	数量	ご提供合計
1 LOTUS DOMINO COLLABORATION EXPRESS USER ライセンス(ソフトウェア・サブスクリプション&サポート付)	22,900	600	13,740,000
合計(税抜)			13,740,000

Domino次年度以降コスト			
内容	標準単価	数量	標準合計
1 LOTUS DOMINO COLLABORATION EXPRESS USER 継続ソフトウェア・サブスクリプション&サポート	5,940	600	3,564,000
合計(税抜)			3,564,000

¥2,250,600 のコスト削減

コスト削減に成功!

### 3. 診断ターゲット例

アポイントメント

一次診断

一次診断結果

二次診断

二次診断結果

もっと使えるNotesへ

#### 例)サーバ設定の見直しを実施

##### 環境調査では以下の作業を行います

- ・ドミノディレクトリ、及びNotes.iniの情報を収集させて頂き、弊社推奨値と比較した結果をご提示させて頂きます。
- ・収集の際は御社よりドミノディレクトリ(ユーザ文書/グループ文書を削除したもの)及びnotes.iniのご提供をお願い致します。  
(※必要な箇所のみ調査することも可能です)
- ・ログからエラーを抽出して、設定変更にてチューニングが可能と思われる箇所を特定いたします。

カテゴリ	見直し検討の余地がある設定	影響範囲	設定することによるメリット
障害対応	定期的なメンテナンスコマンドが実行されていません。	DBが破損した場合に自動修復できません。	夜間時に自動でDB修復が実行されるため、ユーザが破損に気づく前に修復することが可能です。 ※ただし、FIXUPコマンドで自動修復できるレベルの破損が対象
Notes活用	メール受信DBの活用	メールは使用されていないと確認させていたが、そのメール送信が メールが送信され、メール受信DBを作成し送信することが可能になる	
ログ	共有メールタスクでエラーが出力されています。(Object Store Manager)	ログが出力され続けます。	共有メールを使用していないのであれば、不要なタスクは起動しないように設定することをお勧めいたします。
	公開アドレス帳に存在しないユーザのメールDBがサーバ上に残っているエラーが出力されています。	ログが出力され続けます。	不要なDBは削除し、ディスク容量の削減を推奨いたします。

サーバ設定に対して対処見直しの余地がある設定を特定し、その影響範囲とメリットをご提示いたします。

利用していない機能等で出力され続けるエラーの抑止のヒントをご提供します。

#### Dominoサーバの設定を最適化

- ・現在行われているサーバ設定の再確認に。
- ・サーバのチューニングに対するヒントとして利用。
- ・不要なエラーログの抑止。

※利用状況等を全て踏まえての分析ではない為、推奨値が御社環境に必ず適するわけではありませんが、参考としてご利用頂ければと考えております。

本資料に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします。

## コムチュア株式会社

コラボレーション本部 コラボレーション1部  
(担当：川音、中谷、金井)

Tel : 03-5745-9703

Mail : [free\\_diagnosis@comture.com](mailto:free_diagnosis@comture.com)

〒141-0032

東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー8階

